

家電製品PLセンター インフォメーション

《2023年6月》

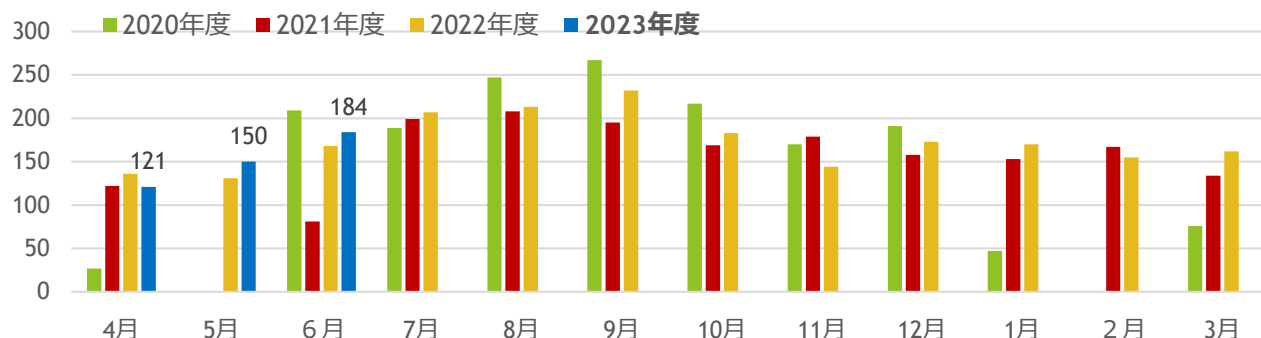
1. 相談等受付概況

*相談等受付件数：2023年6月 184件(前年比135%)

6月度の相談受付件数は184件(前年比135%)でした。

製品別では、エアコンが30件と最も多く、次いで洗濯機が18件、テレビと電子レンジが各9件でした。

(件)



*相談等受付区分別件数：2023年6月

(件)

相談内容 相談者	相談内容						合計	前年比	構成比
	拡大 損害事故	非拡大 損害事故	損害事故 相談	一般 相談	相談 案件計	斡旋・裁定 案件			
一般消費者	7	1	8	124	132	0	132	128%	72%
事業者	0	0	0	4	4	0	4	133%	2%
行政	0	0	0	47	47	0	47	157%	26%
その他	0	0	0	1	1	0	1	-	1%
合計	7	1	8	176	184	0	184	135%	100%
前年比	117%	50%	100%	138%	135%	-	135%		
構成比	4%	1%	4%	96%	100%	-	100%		

*相談等受付区分別件数：2023年4月～2023年6月累計

(件)

相談内容 相談者	相談内容						合計	前年比	構成比
	拡大 損害事故	非拡大 損害事故	損害事故 相談	一般 相談	相談 案件計	斡旋・裁定 案件			
一般消費者	20	2	22	311	333	0	333	106%	73%
事業者	0	0	0	9	9	0	9	113%	2%
行政	2	0	2	108	110	0	110	104%	24%
その他	0	0	0	3	3	0	3	38%	1%
合計	22	2	24	431	455	0	455	105%	100%
前年比	110%	33%	92%	105%	105%	-	105%		
構成比	5%	0%	5%	95%	100%	-	100%		

※用語については次ページの説明を参照願います。

2. 主な拡大損害事故相談事例

- * [電気冷蔵庫] 戸建て住宅が全焼した。消防で原因調査中であるが、冷蔵庫付近からの出火と言っている。メーカー名、型名を消防に伝えたところ 15 年くらい以前の製品と言われた。今後どのようにメーカーと話を進めれば良いか。【消費者】
- * [電気洗濯機] 賃貸集合住宅の洗面室に設置した縦型全自動洗濯機が運転中に暴れだし、周囲の壁や棚が損傷した。損害部分の修復工事を早期に実施したいが、メーカーが原因調査中とのことで工事を行えない。今後、どのように対応すれば良いか。【消費者】
- * [加湿器] 約 1 年半前に職場にてスチーム式加湿器を使用中に異常音がしたため、加湿中であつたが蓋を開けた。その際に水蒸気にて両手の親指にⅡ度のやけどを負った。医療機関を受診し、やけどは治つたが、水蒸気が怖くなり、家事に支障を来している。心療内科の治療費をメーカーに負担してもらいたいがどうすれば良いか。【消費者】
- * [家庭用医療機器] 10 年以上前に購入した電気治療器を使用後、太ももが痛くなった。メーカーが製品を調査したところ、異常は認められないとの見解が示された。メーカーに治療費の負担を求めたいがどうすれば良いか。【消費者】

3. 斡旋または裁定案件

- * 今月の斡旋または裁定案件の受付はありません。

<用語の説明>

- 損害事故相談：家電製品が原因と思われる損害事故に係る相談。
 - ・拡大損害事故相談：家電製品が原因と思われ、生命や身体、財産等への被害が生じた事故に係る相談。
 - ・非拡大損害事故相談：家電製品が原因と思われる事故であつて、拡大損害が生じなかつた事故に係る相談。
- 一般相談：家電製品に関する損害事故以外の問合せや苦情等。
- 斡旋・裁定案件：家電製品が原因と思われる損害事故により、当センターが斡旋または裁定の手續をした案件。
- 事業者：家電製品の製造、販売、輸入、据付工事または修理等を行う者及び企業等。
- 行政：消費生活センター、官公庁、自治体等の行政機関。